

平成23年度当初予算 予算要求シート

整理番号 **38 - 018**

局・課名／ **教育委員会事務局 学校教育部**

(単位 千円)

事業名	特別支援学校管理運営事業(学校教育部)				平成21年度決算額	平成22年度予算額	平成23年度要求額
関連事業				事業費	25,201	38,616	48,284
				事業期間	H ~ H	全体事業費	
事業目的	特別支援学校における児童・生徒の学習環境を整備することにより、障害のある子どもたちの自立と社会参加に向け、一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善・克服するための教育を推進する。			今年度要求のポイント			
				支援学校在籍児童・生徒数が年々増加傾向にある中で、障害のある子ども一人ひとりの自立と社会参加を実現するため、支援体制や教育環境の整備等に必要な経費を要求する。			
事業内容	学校の学習環境を維持・向上するための管理運営経費として継続実施する。 【管理運営事業の概要】 ①学校教育活動に必要な教材・教具、校用器具の購入及び修繕 ②その他、学校で用いる様々な物品の購入、設備の維持管理			主な要求内容		(単位：千円)	
				項目	22年度予算	23年度要求額	内容・積算等
				特別支援学校管理運営事業	38,616	48,284	
							学級需用費 29,560千円 ⇒ 32,961千円
							・図書費(小) クラス単価 35,340円 ⇒ 39,000円
							地方交付税単位費用積算単価(端数切上)
							・図書費(中) クラス単価 71,380円 ⇒ 78,000円
							地方交付税単位費用積算単価(端数切上)
							・教材費(小) クラス単価 7,350円 ⇒ 8,000円
							・教材費(中) クラス単価 7,350円 ⇒ 8,000円
							学級需用費以外 9,056千円 ⇒ 15,323千円
							・教科書指導書 8,127千円増(教科書改訂分)
				その他			
				合計	38,616	48,284	
スケジュール(経過及び今後展開)						その他 特記事項	
【経過(～22年度)】 学校教育活動を支える基盤となる予算であるが、最低限必要と考える水準に達していない。		【23年度】 各障害種別に応じた設備の充実を図ることにより、障害のある子どもたちの自立と社会参加に向けた教育を推進する。		【今後(～24年度)】 設備の更新・整備を推進していくことにより、障害のある子どもたちの自立と社会参加に向けた教育に一層取り組む。			